

**令和5年度（2023年度）病床再編支援
給付金に係る協議について
本田レディースクリニック**

令和5年（2023年）11月 熊本県水俣保健所

議事2. 令和5年度病床機能再編支援給付金に係る協議について

協議書（単独病床機能再編計画）

医療機関名	本田レディースクリニック
所在地	熊本県水俣市浜町3丁目6 - 21
現行の許可病床数 (病床機能)	9床（急性期）、（稼働 9床）
病床稼働率 (H30年度)	34% 国のルールにより平成30年度稼働率を記載
変更後の 許可病床数	0床
減少前の病床機能を急性 期として選択している理 由	当診療所では主に以下の急性期医療を提供しており、常時入院患者の100%が急性期の患者である。分娩（経膈分娩、帝王切開）、切迫早産、妊娠悪阻、子宮脱や流産等の小手術
病床数の減少前の役割	産婦人科に特化した診療所として地域のかかりつけ医機能を担ってきた。分娩、切迫流・早産や破水に対しては365日、24時間対応している。悪性腫瘍が認められた際は適宜高次医療機関へ紹介を行っている。
病床数の減少後の役割	今後も婦人科クリニックとして若年者から高齢者まで幅広い年齢層で年齢に合わせた疾患の早期発見や治療・管理を担っていく。また各種検診や学校検診、予防接種等婦人科に限らず地域住民の健康管理に携わっていく。
病床数減少のスケジュール	令和6年3月、周産期医療を中止（分娩取り扱い中止 妊婦検診業務は継続） 令和6年3月 9床減少 令和6年3月31日無床診療所へ移行
計画完了までの病床数 の変遷について	別紙1のとおり

○ 計画完了までの病床数の変遷について

医療機関名	本田レディースクリニック
-------	--------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち対象3区分() の合計
平成30年度病床機能報告	許可病床数	0	9	0	0	0	9	9
	稼働病床数	0	9	0	0	0	9	9
令和元年度病床機能報告	許可病床数	0	9	0	0	0	9	9
	稼働病床数	0	9	0	0	0	9	9
令和2年4月1日時点	許可病床数	0	9	0	0	0	9	9
	稼働病床数	0	9	0	0	0	9	9
令和 年 月 時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和 年 月 時点(計画が複数年に及ぶ場合)	許可病床数						0	0
	稼働病床数						0	0
令和6年3月31日時点(計画完了時) (令和6年3月31日までに 必ず完了させてください)	許可病床数	0	0	0	0	0	0	0
	稼働病床数	0	0	0	0	0	0	0

対象3区分 = 高度急性期、急性期、慢性期

1. 単独支援給付金支給事業

医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編を実施する場合、減少する病床数に応じた給付金を支給することにより、地域医療構想の実現に向けた取組を支援する。

支給対象

平成30年度病床機能報告において、平成30年7月1日時点の病床機能について、高度急性期機能、急性期機能及び慢性期機能（以下「対象3区分」）と報告した病床数の減少を伴う病床機能再編に関する計画（以下「単独病床機能再編計画」）を作成した医療機関の開設者又は開設者であった者。

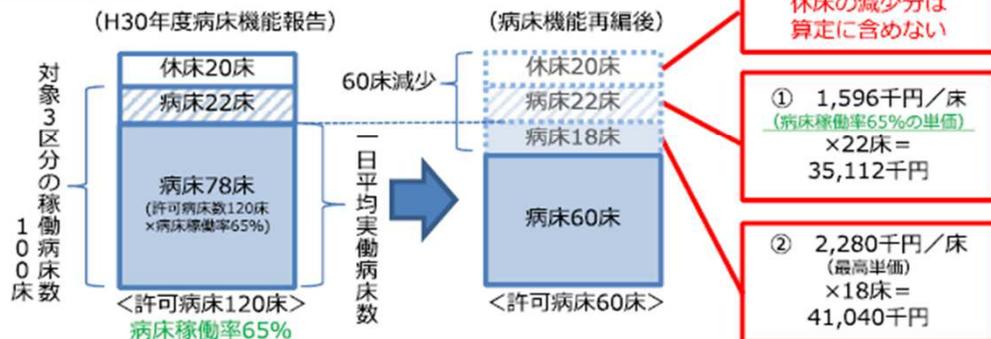
支給要件

- ① 単独病床機能再編計画について、地域医療構想調整会議の議論の内容及び都道府県医療審議会の意見を踏まえ、都道府県が地域医療構想の実現に向けて必要な取組であると認めたものであること。
- ② 病床機能再編を行う医療機関における**病床機能再編後の対象3区分の許可病床数が、平成30年度病床機能報告における対象3区分として報告された稼働病床数の合計の90%以下**であること。

支給額の算定方法

- ① 平成30年度病床機能報告において、対象3区分として報告された病床の稼働病床数の合計から一日平均実働病床数（対象3区分の許可病床数に対象3区分の病床稼働率を乗じた数）までの間の病床数の減少について、**対象3区分の病床稼働率に応じ、減少する病床1床当たり下記の表の額を支給。**
- ② 一日平均実働病床数以下まで病床数が減少する場合は、一日平均実働病床数以下の病床数の減少については2,280千円/床を支給。
- ③ 上記①及び②の算定にあたっては、以下の病床数を除く。
 - ・回復期機能、介護医療院に転換する病床数
 - ・同一開設者の医療機関へ病床を融通した場合、その融通した病床数
 - ・過去に令和2年度病床機能再編支援補助金における病床削減支援給付金及び本事業の支給対象となった病床数

イメージ



病床稼働率	減少する場合の1床当たりの単価
50%未満	1,140千円
50%以上60%未満	1,368千円
60%以上70%未満	1,596千円
70%以上80%未満	1,824千円
80%以上90%未満	2,052千円
90%以上	2,280千円

➡ ① (35,112千円) + ② (41,040千円) = 76,152千円の支給